

校訓 「くじけるな のびよ身と心 大望をもて」



あかぎ

赤木名の子らよ、大木になれ・七本のあかぎ

10月号

平成27年10月23日(金)発行

《 いのち チャレンジ (挑戦) 感動 感謝 》

## ハッキナツ子のがんばり!

校長 平野 浩

### 「大運動会」

10月4日(日)に赤木名幼稚園、赤木名小学校、赤木名校区合同の大運動会を行いました。小学校は「白組」が昨年に引き続き優勝し、校区は「外金久集落」が昨年の雪辱を果たし優勝しました。

小学生の本運動会のテーマは、「心を燃やせ赤小魂! わんきゃの力 無限大!」です。このテーマは、児童会で出し合ったものを6年生全員で話し合っただけのものではないと思います。とてもいいテーマだと思いました。このテーマのもと、幼稚園生のかわいい姿や小学生のひたむきな姿、校区民の団結した姿等が見られ、大変感動する運動会となりました。

幼稚園生の親子遊戯や1~3年生のダンス「Shake It Off!」はとてもかわいらしく、元気いっぱいでした。今年で最後の運動会となる6年生が4・5年生と行った「赤木名ソーラン 2015」は高学年らしいきびきびとした踊りや動きが見られました。最後の組体操は見事でした。他にもかけっこや団体種目、全校綱引き、校区民と一緒に踊った八月踊りなどどれも見ごたえのあるものでした。

また、応援団は運動会当日までに朝や昼休み、放課後等に練習を積み重ね、息の合った演技を披露してくれました。そして、最後の紅白リレー、800mリレーは文字どおり優勝を決める一戦という感じで選手全員が自分のもてる力を振り絞って頑張り、最後の最後まで決着が分からない勝負となりました。

この運動会を通して、学校と地域の連携の重要性を改めて感じました。準備や当日の係等に保護者や校区の方々に協力していただき、運動会を盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。今後も、地域に根差した学校教育を進めてまいります。ぜひ、子どもたちを温かく見守っていただければと思います。



### 「招魂祭相撲大会」

10月11日(日)に太陽が丘運動公園相撲場で第110回招魂祭相撲大会が行われました。小学生・中学生・一般の部が行われ、赤木名小学校の子どもたちも大勢参加しました。

団体戦では、赤木名小学校Aが見事に優勝しました。昨年の準優勝の雪辱を晴らそうと、練習を重ね、前向きにチャレンジ・努力をした結果だと思えます。

個人戦でも、1年生の祈 星七君と4年生の池田匠建君の優勝を始め、2位や3位に入る子どももたくさんいました。入賞しない子どもたちもそれぞれの取組の中で、精一杯がんばってくれました。勝って喜ぶ姿や負けて悔しがめる姿が印象的でした。

赤木名や笠利で伝統的に行われている「相撲」に真剣に取り組み、いっしょうけんめいがんばる子どもたちに拍手を贈るとともに、県大会や全国大会等で活躍する子どもたちが出てくればよいと思うことでした。

### 「全国学力・学習状況調査」

4月に小学校6年生を対象として行われた平成27年度の「全国学力・学習状況調査」の結果の通知がありました。「国語A・B」「算数A・B」「理科」(A:知識, B:活用)の5分野において行われ、本校の平均正答率は、5分野全てで全国・県・市を上回りました。子どもたちの学習に対するがんばりの結果だと思えます。学力向上は本校はもとより奄美市の課題でもあります。今後も、言語活動の充実や数学的な考え方の向上等を目指しながら、「授業」を大切に研修を進め、学力向上に努力していきたいと思えます。

また、本校では、「家庭学習 60・90 運動」を進めています。家庭でも、ぜひ子どもたちの学習の見届けをお願いします。あわせて、「早ね・早起き・朝ごはん」にも取り組んでいただき、子どもたちの生活リズムを整えていただくようお願いします。

11月2日(月)~6日(金)はかごしまの教育県民週間として授業参観(10:35~12:15)を実施します。この機会に、保護者や地域の方々に子どもたちの学習する姿を見ていただければと思います。御近所お誘いあわせの上、お越しください。